

平成二十八年年度（公社）全国公立文化施設協会主催 東コース

松竹大歌舞伎

市川染五郎



一、ご挨拶
二、晒三番叟
三、秀山松浦の太鼓
四、栗餅

長門屋下津中
二幕三場
常野津連中

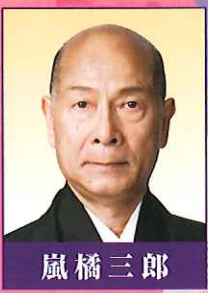
市川高麗蔵



中村老太郎



中村歌昇



嵐橋三郎

製作 松竹

AUBADE HALL

20th Anniversary

オーバード・ホール 開館20周年記念事業

日 平成 7/24日
時 28年

*各回開場30分前
【昼の部】12:30開演
【夜の部】17:00開演

会場 オーバード・ホール

入場料 [全席指定・税込] プレミアム席 7,000円 / S席 6,000円 / A席 5,000円 / 学生券 (大学生以下) 2,000円
※プレミアム席は各回160席限定、アスネットカウンターのみ取扱い。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※学生券をお持ちの方は、公演当日、空席からお席をご用意します。学生券のアスネット会員割引はございません。

発売日 [アスネット会員先行発売日] 4/16日のみ 【一般発売日】4/23日から

プレイガイド ●アスネットカウンター(オーバード・ホール1階) TEL.076-445-5511 ●チケットWeb松竹 ●ローソンチケット(TEL.0570-084-005 Lコード:53037)
●チケットぴあ(TEL.0570-02-9999 Pコード:450-059) ●アツナビ・富山大和・高岡大和

主催/(公財)富山市民文化事業団、富山市 共催/北日本新聞社、富山テレビ放送

【お問合せ先】(公財)富山市民文化事業団 TEL.076-445-5610

オーバード・ホール 検索

松竹大歌舞伎

平成二十八年年度
 (公社)全国公立文化施設協会 主催
 東コース

製作

 松竹

一、ご

挨拶
 市川染五郎

市川染五郎が素顔で登場し、各地の公演にご来場いただいた皆様にお目見得のご挨拶を申し上げます。客席と舞台が近しく感じられる一幕です。

二、晒

三番
 如月姫 中村歌昇

三番
 如月姫 中村歌昇

二幕三場
 長唄子連中

箱根権現では奉納された源氏の白旗が紛失し、騒ぎになっている。そこへ現れたのは、曾我二の宮(壱太郎)。周囲から怪しまれる二の宮は、奉納だと言って三番叟を踊り始める。実は、この二の宮は平忠度の娘如月姫。やがて、姫は源氏の白旗を使って布晒しを見せるのだった。
 本作は本外題を「今様四季三番三」といい宝暦五年(一七五五)に江戸市村座で初演されました。裾を引いた姫が三番叟を踊るとい趣向が珍しく、「晒三番叟」の外題のとおり、躍動的な布晒しがみどころの舞踊です。



なかむらかしろう
 中村歌昇



なかむらかずたろう
 中村壱太郎



あらしきつぷろう
 嵐橋三郎



いちかわこまごろう
 市川高麗蔵

三、十種の内山松浦の太鼓

松浦鎮信
 大高源吾
 宝井其角
 縫市川高麗蔵

二幕三場

雪が降る両国橋で、赤穂浪士の大高源吾(歌昇)は俳諧の宗匠宝井其角(橋三郎)と出会う。源吾は「明日待たる、その宝船」と詠んで、その場を別れる。翌日、大名の松浦鎮信(染五郎)の屋敷では句会が行われている。源吾の妹お縫(高麗蔵)は松浦邸に腰元として仕えているが、松浦侯はお縫を見ると不機嫌になる。それと言うのも、松浦侯は赤穂浪士たちが隣家の吉良邸に討入しないことを不満に思っているからであった。だが、其角から源吾の下の句を聞いた松浦侯はその意味を考え始める。そこへ隣から陣太鼓の音が聞こえ、松浦侯は赤穂浪士の討入を悟るのだった。
 本作は明治三十三年(一九〇〇)に大阪朝日座で上演されました。『忠臣蔵』の外伝物のこの作品は、討入を心待ちにする松浦侯の喜怒哀楽を中心に、登場人物たちの心情が細やかに描かれた人気作です。

四、粟餅

杵造
 市川染五郎

常磐津連中

江戸の街中にやって来たのは、粟餅売りの杵造(染五郎)とおうす(壱太郎)。ふたりは早速、粟餅を作り始めると、名物の粟餅の曲投げを見せていく。やがて、ふたりは六歌仙の人々の様子を踊ったり、団扇太鼓を打ち鳴らしたりと賑やかな様子で、去っていくのだった。
 本作は弘化二年(一八四五)に江戸中村座で初演されました。当時、江戸で人気の粟餅売りの姿を舞踊化したこの作品は、粟餅の曲投げや曲取りを賑やかな踊りで見せるのが眼目です。息の合ったふたりによる軽妙な舞踊をお楽しみください。

◆公演日程

※公文協主催公演

※ 6/30 木	東京都江戸川区	江戸川区総合文化センター
※ 7/1 金	東京都北区	北とびあ
※ 2 土	茨城県水戸市	茨城県立県民文化センター
※ 3 日	神奈川県相模原市	相模女子大学グリーンホール
※ 5 火	北海道札幌市	札幌市教育文化会館
※ 6 水	北海道函館市	函館市民会館
※ 7 木	青森県八戸市	八戸市公会堂
※ 9 土	岩手県北上市	北上市文化交流センター
※ 10 日	宮城県仙台市	東京エレクトロンホール宮城

※ 11 月	山形県山形市	山形市民会館
※ 12 火	福島県福島市	福島県文化センター
※ 13 水	栃木県宇都宮市	栃木県総合文化センター
※ 15 金	東京都八王子市	いちようホール
※ 16 土	静岡県富士市	ロゼシアター
※ 17 日	静岡県浜松市	アクトシティ浜松
※ 18 月	愛知県春日井市	春日井市民会館
※ 20 水	三重県津市	三重県文化会館
※ 21 木	岐阜県可児市	可児市文化創造センター 宇宙のホール

※ 22 金	福井県越前市	越前市文化センター
※ 23 土	石川県金沢市	石川県立音楽堂
※ 24 日	富山県富山市	富山市芸術文化ホール
※ 26 火	新潟県新潟市	新潟県民会館
※ 27 水	群馬県高崎市	群馬音楽センター
※ 28 木	埼玉県熊谷市	熊谷文化創造センター さくらめいと
※ 29 金	東京都練馬区	練馬文化センター
※ 30 土	神奈川県鎌倉市	鎌倉芸術館
※ 31 日	神奈川県厚木市	厚木市文化会館